

東日本大震災から 10 年 復興応援ソング「10年後の僕ら」が完成！

東北放送株式会社（本社：仙台市太白区、代表取締役社長：一力敦彦）は、今年3月11日で震災より10年を迎えるにあたり、地元ゆかりのシンガーソングライターで音楽プロデューサーの坂本サトル氏に依頼し、楽曲「10年後の僕ら」を制作しました。この曲は3月8日に当社ラジオ番組「坂本サトル ひとりの時間。」18:00～18:30内でリリースします。以降、当社ラジオ、テレビ等で随時、復興応援ソングを発信していきます。

※3月8日(月)18:30から当社HP(<http://www.tbc-sendai.co.jp/02radio/songs2021/index.html>)
でお聴きいただけます。

※今週中に各音楽配信サイトで配信する予定です。収益の一部は東日本大震災義援金として被災された方々に送られます。

【楽曲詳細】

- タイトル 「10年後の僕ら」
- ユニット名 10 for 10 TOHOKU (テン・フォー・テン・トウホク)
- 作詞・作曲 坂本サトル
- 協力 宮城学院女子大学
- 参加アーティスト 坂本サトル 山寺宏一 竹森マサユキ 熊谷育美 伊東洋平 浅野祥 kolme 高橋麻里 幹 miki 八神純子 (敬称略)



坂本サトル



山寺宏一



竹森マサユキ



熊谷育美



伊東洋平



浅野祥



kolme



高橋麻里



幹 miki



八神純子

東日本大震災から10年「tbc復興応援ソングプロジェクト」

今年3月11日で震災より10年を迎えるにあたり、東北放送は、改めて、震災を「忘れない」「風化させない」という強い想い、そして「大切な人への想い」「未来への希望」等を込めた、復興を応援する楽曲を制作しました。

震災から10年、街の復興も確かに進んでいます。しかし、あの日、突然大切な人を失った悲しみは消える事はありません。今回のプロジェクトは、震災10年の節目に「震災を忘れない事」「大切な人への思い」「未来への希望」を音楽（唄）で綴ったものです。

現在、コロナ禍の社会で大切な人を突然喪うという事が世界的におきています。確かに震災のそれとは違うかもしれませんが「悲しみ」は同じです。そんな世界に生きる人々の応援歌としても東北の地から『音楽の力』で発信します。

楽曲は、JIGGER'S SONのボーカルで当社ラジオ番組でもパーソナリティを務めている坂本サトルさんに制作していただきました。参加いただくアーティストは宮城にゆかりのあるアーティストを中心に、本プロジェクトに賛同をいただいたゲストアーティストの皆さんです。

歌詞の制作は、震災を次の世代に伝えられる地元の大学生（宮城学院女子大学の皆さん）にご協力をいただきました。震災当時、まだ小学生だったときに感じたこと、経験したこと、そして、10年経った現在の心境、未来への想いなどを坂本サトルさんがヒアリングし、歌詞として紡ぎだしました。

以上

お問い合わせ

東北放送株式会社 TEL 022-229-1111(代)

総務局総務部 吉田 信也

ラジオ局編成業務部 土田 剛